

発達障害・情緒障害通級指導教室 自立活動 学習指導案

令和〇年 〇月〇日 (〇) 第5～6校時
 場 所 教 室
 指導者 教 諭 〇〇 〇〇

1 対象児童 〇〇小学校〇年 男子

2 児童の実態
 個別の指導計画参照。

3 指導観

本授業では①気持ちを切り替る（課題に取り組む）②自身の考えを言葉で説明する、相手の話を聞く（会話練習）③望ましい行動を知る、自身の経験に当てはめて思考する（ソーシャルスキルトレーニング）④運動（感覚統合訓練）を柱として指導する。

特に、気持ちの切り替えは指導開始当初から繰り返し意識させてきた。周囲の状況を適切に捉え、「面倒だ」と感じていても状況に応じた望ましい行動を選択できるようになってほしい。

4 指導の経過

本児は、本年度より通級による指導を始めた。1回90分の個別指導で、今回で9回目である。個別指導の場面では、気持ちの切り替えが素早くなり、集中して課題に取り組むことができた。指導の経過は、毎回指導報告書を作成し、保護者・担任・特別支援教育コーディネーターと共有している。個別指導での学びを集団場面で活かして行ってほしいと期待している。

5 長期目標

- ・見通しをもって、活動に参加することができる。
- ・場面や状況に応じて、適切な行動を選択することができる。
- ・自分の考えや疑問を相手に伝え、折り合いをつけることができる。
- ・自身の気持ちや身体をコントロールすることができる。

6 本時の学習

(1) 目標

- ・気持ちを切り替えて、課題に取り組むことができる。
- ・場面や状況に応じた適切な行動を知る。
- ・自身の考えやお願いを言葉で伝えることができる。また、相手に注意を向けて話を聞くことができる。
- ・身体の動きをコントロールすることができる。

(2) 展開

時間	学習活動	・指導上の留意点 ※評価の観点 ☆主体的・対話的で深い学びの視点	備考
5分	1 号令 気持ちの切り替えを促す。	・服装や姿勢を整えあいさつできるようにする。 ・動きや態度で気持ちを伝えられるようにする。 ※気持ちを切り替えて学習を始められたか。	
	2 本時の予定 見通しをもって学習に取り組む。	☆前時の努力を想起させ、意欲をもって課題に取り組めるようにする。 ・課題を視覚的に理解させ、見通しをもたせる。また、時間の都合で、変更もあると伝える。 ・分からないことがあれば質問させ、気持ちを落ち着かせて課題に取り組めるようにする。	・学習の予定
10分	3 日記 出来事を思い出す。 コミック会話に取り組む。	・できごとを正しく記憶し、振り返りができるようにする。 ・5W1Hを意識し、話題にそって会話をしたり文章にまとめたりできるように、絵やキーワードで手がかりを与える。 ※自身の考えを言葉で表現することができたか。	・日記用紙

10分	4 体操・手の体操 感覚統合訓練に取り組む。	<ul style="list-style-type: none"> 鏡を見せ、身体の動きを意識させる。また、リズムに合わせて動きをコントロールすることができるようにする。 思い切り運動をし衝動を発散させる。 <p>☆運動量を自身で決めさせ、「難しそうだがやってみよう。挑戦したら、できた。」という思いを味わわせる。</p> <p>※動きをコントロールすることができたか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> トランポリン 鏡 タンバリン
10分	5 目の体操 ビジョントレーニングに取り組む。	<ul style="list-style-type: none"> 「見ること」を意識させ、追従性・跳躍性・輻輳性眼球運動の向上を図る。 制限時間を意識しながらも、正しく答えられるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> 指標 マスコピー
15分	6 どうすればいいのかな 絵カードを見て、状況を正しく読みとり、望ましい行動を考える。	<ul style="list-style-type: none"> 状況の読み誤りがあれば、訂正する。 人物の表情に注目させ、相手の捉え方を教える。 この後生じる事態を予想させる。 <p>※状況を正しく理解し、適切な行動を知ったか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 絵カード
10分	7 ことば	<ul style="list-style-type: none"> 目に入った言葉を答えるのではなく、正しく答えることを意識させる。 	<ul style="list-style-type: none"> プリント
10分	8 釘打ち練習	<ul style="list-style-type: none"> 道具の使い方に慣れさせ、不安を軽減させる。 学級で取り組む際に安全に作業できるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> 金づち、くぎ
10分	9 聞くカトレーニング	<ul style="list-style-type: none"> 「聞き続けること」を意識させ、話を最後まで聞き続けられるようにする。 答えを記憶させ、難易度を上げ「難しくてもできた」という思いを実感させる。 <p>※相手に注意を向けて話を聞くことができたか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> プリント
5分	10 今日の振り返り	<ul style="list-style-type: none"> 学習予定を見ながら連絡帳に感想を書かせ、本児の努力を称賛する。 <p>☆本児が、自分の努力やできたことを認められるように話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> 連絡帳をファイルに綴じさせ、今日のがんばりシールを貼る。 PCを活用し書字の困難さの軽減を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> 連絡帳 PC、プリンター シール
5分	11 片付け、号令	<ul style="list-style-type: none"> 姿勢を整え、あいさつできるようにする。 帰りの支度を整え待つ。トイレ・水飲みなど。 <p>(指導者は、保護者と話し合い)</p>	

(3) 評価

- ・気持ちを切り替えて、課題に取り組むことができたか。
- ・場面や状況に応じた適切な行動を知ったか。
- ・自身の考えやお願いを言葉で伝えることができたか。また、相手に注意を向けて話を聞くことができたか。
- ・身体の動きをコントロールすることができたか。